



峰ヶ城

キャッチフレーズ

【キラリ かがやけ 峰山っ子】

学校だより
令和8年1月19日

1月



薩摩川内市立峰山小学校

今川義元の「むごい教育」とは！！

校長 青崎 幸一



令和8年となり、峰山小学校には子どもたちの元気なあいさつや笑い声が響き、3学期の学校生活をスタートさせました。冬季休業中の学校には、子どもたちの声がなく、寂しさを感じていたのですが、始業式の日の子どもたちの笑顔から職員も元気をもらったように思います。昨年末は、インフルエンザが川薩地域に猛威を振るい、本校児童の罹患も心配していましたが、保護者の方々の健康管理のおかげで、本校で流行することはありませんでした。やはり、心と体が健康であることが全ての基本です。今年も子供たちが健康で学校生活を過ごせるようにサポートをお願いします。

また、保護者の皆様や地域の方々にとって、今年が健康で安全な良い年となることを心よりお祈り申し上げます。

さて、今年の大河ドラマ「豊臣兄弟」は御存知ですか。久しぶりに戦国時代をテーマにした大河ドラマが始まりました。戦国時代は、為政者の視点や民衆の視点で見ても非常に興味深い時代です。私は歴史が大好きで、小学校時代は「まんが日本の歴史」、中・高の時は司馬遼太郎さんの作品を好んで読んでいました。だから、小学校の時からほぼ欠かさず、NHKの大河ドラマを楽しみに視聴しています。戦国時代と言えば、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康を御存じではないですか。特に、江戸幕府を開いた徳川家康は多くの逸話があります。その中で幼少期に人質として今川義元のもとで過ごした話は有名です。

その逸話とは、徳川家康がまだ子どもで「竹千代」と呼ばれていた頃。今川義元は家来に「人質である竹千代には『むごい教育』をしろ。」と命じました。そこで家来は、粗末な食事を与え、ほとんど休みなしで武術を教え込む生活をさせます。ところが、それを聞いた今川義元は、大変怒ります。そして家来に言います。「そんなことをしたら、いずれ竹千代は立派な殿様になってしまうではないか。竹千代には、朝から晩まで、海の幸や山の幸あふれる贅沢なごちそうを食べさせろ。寝たいと言ったらいくらでも寝かせてやれ。夏は暑くないように、冬は寒くないようにしてやれ。学問がいやだと言ったらやらせるな。何事も好き勝手にさせたらよい。それがむごい教育だ。」そして最後に義元はこう言います。「そうすれば、たいいていの人間はダメになる。」

実際は、「むごい教育」は行われませんでした。人質生活の労苦に耐えた家康は大変粘り強い人物となり、やがて江戸幕府を開きました。

いずれどの子ども、親元を離れ、独り立ちしていきます。そして世の中に出た子どもは、世の荒波に立ち向かうことでしょう。子どもの幸せを考えるなら、自分のことは自分でできる（少なくともやろうとする）子どもにしなければなりません。大人になれば自然にできるようになると考えるのは楽観的です。少しずつでも、根気強く、教えるべきは教え、やらせるべきはやらせないと後で困るのは子どもです。子どもの好きなようにさせるばかりでは、「むごい教育」になってしまいます。自分の身の周りのことは、自分でさせる。家での学習も言われなくても自分です。替わりにやってあげるでなく、自分でさせて、大人は見守ることが大きな愛情だと思います。子供たちのキラリかがやく未来のために、今何ができるか考え学校と家庭で連携していきましょう。



2月の予定



- 5日(木) 移動図書
- 6日(金) 新1年生入学説明会
- 7日(土) 家庭学習強調週間～13日
- 11日(水) 建国記念の日
- 19日(木) 川内中央中学校入学説明会
おかたま
- 23日(月) 天皇誕生日
世代間交流グランドゴルフ大会

ふれあいボランティア

12月12日(金)に、ふれあいボランティアの認定証授与式がありました。2年生内村わかばさんと4年生川路彪翔さんが10ポイント、6年生中村幸輝さんは100ポイント集めました。中村さんは10回目の認定です。6年間継続してボランティア活動を行うのは簡単ではありませんが、本当によく頑張りました。エコキャップ収集だけでなく、地域行事への参加もあり、ボランティアの幅が広がっていることがわかります。

一人一人の力は小さくても、力を合わせれば大きくなり、誰かを助けることができます。エコキャップ収集は、発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る活動になっています。

これからもボランティアを通して、奉仕の心や、思いやりの心を育てていきましょう。



居場所づくり・絆コーナー

おかたまさんのクリスマス

12月18日(木)に、おかたまさんの読み聞かせがありました。クリスマスグッズや、クリスマスにちなんだ本で飾られた教室は、一日中いたくなるようなすてきな空間でした。一足早いクリスマスを感じ、ワクワクしました。



2学期終業式・3学期始業式

2学期終業式が12月24日(水)にありました。「キラリ」の紹介では、運動会や学習発表会等、様々な行事を通して、成長した自分について、たくさんの発表を聞くことができました。児童代表の1年生見寄まみさんと4年生住友謙心さんは、2学期に頑張ったことを発表しました。まさに、キラリ輝いた子どもたちです。21名それぞれが、大きく成長した2学期だったと思います。

冬休み明けの1月8日(木)、3学期の始業式を行いました。代表児童の2年生池田莉桜さんと5年生黒下優樹さんは、これからがんばりたいことについて発表しました。3学期は短いですが、様々な行事が予定されています。目標を持ってがんばってくれることを期待しています。

3学期も「キラリかがやけ峰山っ子」をキャッチフレーズに、学習や行事に取り組んでいきます。御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

小中一貫教育

6年生は、小中一貫教育の取組として、ふるさと・コミュニケーション科で交流学习を行っています。「薩摩川内市への提言」というテーマでプレゼンテーション資料を作り、他校の6年生や中学生から意見をもらってよりよいものに修正していきます。28日(水)には、川内中央中で公開授業を行い、子どもたちの頑張りを、多くの方に見ていただきます。

先輩方からたくさんのことを学びながら学習を進め、納得のいく発表につなげてほしいです。

2/6(金)は入学説明会

本校の入学説明会を2月6日(金) 15:15から本校の多目的室で行います(受付 15:00～15:10)。関係の方々は御参加ください。

また、来年度から、特認校制度が始まります。薩摩川内市内に居住するお子さんは、申請をすることで峰山小に通学することができるようになりました。新1年生や、峰山小(小規模校)に関心のある方を御存知の方は、ぜひ峰山小を宣伝してください。

何かありましたら、本校(27-2004)までお問い合わせください。